

別紙様式

登録番号	特許第 3 1 8 3 4 5 8 号
発明の名称	植物の転写因子をコードする遺伝子
特許権者	独立行政法人国際農林水産産業研究センター、 独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構
発明の概要	<p>本発明の遺伝子は、低温、乾燥、塩などの環境ストレスにより発現されるストレス応答性タンパク質をコードする遺伝子の上流に存在するシスエレメントに結合して、転写を活性化するタンパク質（転写因子ともいう）をコードする遺伝子である。前記シスエレメントには、乾燥ストレス応答性エレメント（DRE）、アブシジン酸応答性エレメント（ABRE）、低温ストレス応答性エレメントなどがある。本発明の遺伝子がコードするタンパク質は、前記ストレス応答性エレメントの下流の遺伝子の転写を活性化する機能を有するものである。さらに本発明は、上記遺伝子を含む組換えベクターであり、組換えベクターを含む形質転換体であり、上記遺伝子を含むトランスジェニック植物である。さらに本発明は、上記形質転換体を培地に培養し、得られる培養物からストレス応答性エレメント下流の遺伝子の転写を制御するタンパク質を採取することを特徴とする該タンパク質の製造方法である。さらに本発明は、上記遺伝子の植物体内における転写レベルを測定することを特徴とする植物のストレスレベルの測定法である。</p>
産業上の 利用性	<p>本発明により、乾燥ストレス応答性エレメント（DRE）に結合しDRE下流の遺伝子の転写を活性化するタンパク質、そのタンパク質をコードする遺伝子、その遺伝子を含む組換えベクター、その組換えベクターを含む形質転換体、上記遺伝子を含むトランスジェニック植物、上記形質転換体を用いる前記タンパク質の製造方法が提供される。本発明は、ストレス耐性植物の作出に有用である。</p>
関連特許	